



皆さまの声で
諏訪地域の未来を支える
みちづくりが進められています

諏訪バイパスの状況

第2回目の地域の意見聴取（アンケート）が行われました。

平成26年7月17日に岡谷市カノラホールで開催された第2回社会資本整備審議会道路分科会関東地方小委員会において、国道20号諏訪バイパスの未着手区間約11km（諏訪市四賀～下諏訪町東町）のルート帯の案が示され、平成26年9月11日から10月10日にかけて、第2回地域の意見聴取が行われました。

意見聴取は、沿線住民（諏訪市、下諏訪町全28,965世帯）、周辺住民（諏訪地域市町村役場に留め置き）、一般市民（Web）、事業者等（製造業、物流業、観光業、宿泊業の593社へ配布）を対象に行われ、意見聴取の内容は、「第1回地域の意見聴取の結果について、妥当だと思うか」、「地域にとって望ましいルート帯の案を検討する際にどのような点を重視すべきか」、「詳細なルートを検討する際に配慮すべき点」などの質問が設定されました。

また、第1回同様、オープンハウスによる地域住民への情報提供と意見聴取も4回にわたり実施されました。現在集計を行っているところで、結果がまとまり次第、その結果を踏まえた第3回関東地方小委員会での審議を経て、道路整備の対応方針が決定されることになります。



オープンハウス（下諏訪総合文化センター）



オープンハウス（スワプラザ）

VOL.5では、諏訪地域全体の国道20号バイパス事業の進捗状況・バイパスのイメージを持っていただくため、2面3面に下諏訪岡谷バイパスの特集を掲載しました。

国道20号

下諏訪岡谷バイパス

下諏訪町東町～岡谷市今井

交通渋滞の緩和や地域活性化の促進

下諏訪町、岡谷市周辺の国道20号は、沿道に家屋が密集し、幅員も狭く、西大路口交差点を中心に慢性的な交通渋滞が生じていました。

国道20号下諏訪岡谷バイパスは、下諏訪町東町から岡谷市塩嶺病院上までの延長5.4kmで、渋滞緩和、交通連携を図ることを目的として、平成4年度に事業化され、平成10年度より工事に着手し、平成16年3月27日湖北トンネル南交差点から岡谷IC間(延長2.9km、暫定2車線)の第2工区が開通しました。

バイパス整備により通過交通の転換が図られ、国道20号現道の慢性的な渋滞が緩和するとともに、大型車交通の転換による安全性の向上及び交通混雑の緩和による交通事故の減少が見込まれます。また、現道の交通が減少し、長野自動車道岡谷ICまでのアクセス性が向上することで、観光の活性化が見込まれます。

●位置図



●下諏訪岡谷バイパス岡谷IC周辺



資料提供：長野国道事務所

国道20号

下諏訪岡谷バイパス

第3工区(0.8km)

平成29年度開通予定

下諏訪岡谷バイパス第3工区は、下諏訪町東町から岡谷市塩嶺病院付近までの延長5.4kmを整備する「下諏訪岡谷バイパス事業」で、塩嶺病院西側にある“大曲のヘアピンカーブ”を解消するものです。

整備区間は、ヘアピンカーブから岡谷IC付近までの全長800mで、幅員は現状の7.5mから14.4mに拡幅され、片側に2.5mの歩道が設置されます。塩尻峠を岡谷市側を下ってきた場合、大曲ヘアピンカーブを直進し、左に大きくカーブしながら岡谷ICに入るルートとなり、走行性と安全性が格段に向上します。



●第3工区整備状況



完了した終点側の路体盛土工



施工中の塩嶺大橋下部工事現場

資料提供：長野国道事務所・北野建設株式会社

国道20号

下諏訪岡谷バイパス

第1工区(1.7km)

下諏訪町東町～岡谷市長地

下諏訪岡谷バイパス第1工区 完成イメージ図

●下諏訪町側(南東)から



●岡谷市側(南西)から

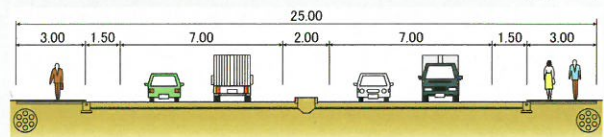


整備イメージは今後の協議・検討等により
変更となる可能性があります。

下諏訪岡谷バイパス第1工区は、国道142号下諏訪町東町地籍から湖北トンネル南交差点までの延長1.7kmで、平成26年2月に下諏訪地区の地権者、沿線住民のみなさんを対象とした住民説明会が開催され、平成26年3月から5月にかけて用地幅杭が設置されました。平成26年度から用地取得に着手することから、用地測量・物件調査を行うとともに、道路・トンネル・橋梁の詳細設計が進められています。

●標準断面図

(単位:m)



資料提供：長野国道事務所

下諏訪岡谷バイパス第1工区説明会



第1工区説明会(下諏訪町)



第1工区現地幅杭確認(下諏訪町)

国道20号バイパスの事業促進に向けての要望活動

平成26年11月17日、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所並びに長野県建設部へ諏訪バイパスと下諏訪岡谷バイパスの促進要望活動を行いました。

長野国道事務所の護摩堂事務所長からは「諏訪バイパスは、2月から3月に行った地域の意見聴取(アンケート)で多くの回答をいただき、回答をいただいた方の8割以上の方が『諏訪地域には道路整備が必要』とのことであり、ルートの検討を進めている。現在、第2回地域の意見聴取の内容を取りまとめ中で、結果がまとまったら第3回関東地方小委員会に諮りたい。」「下諏訪岡谷バイパス第1工区については、今年度用地買収の着手ということで大きく前進している。地権者、関係者の皆様のご協力をお願いしたい。」

長野県建設部の奥村部長からは「地元の体制が、建設促進期成同盟会・議会など一体化している印象を持った。」「県としても地元の声を国に伝えるとともに、国をサポートして事業を推進したい。」という、それぞれ一歩進んだ力強いお言葉をいただきました。



長野国道事務所長へ要望書提出



長野県建設部長へ要望書提出



早期事業化に向けての懇談(長野国道事務所)



早期事業化に向けての懇談(長野県建設部)

問合せ先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局

諏訪市建設部国道バイパス推進室

TEL : 0266-52-4141 (内線261) / FAX : 0266-52-8164 / E-mail : bypass@city.suwa.lg.jp

下諏訪町建設水道課関連調整係

TEL : 0266-27-1111 (内線246) / FAX : 0266-28-8783 / E-mail : kanren@town.shimosuwa.lg.jp

広報

諏訪バイパス

発行主体

◆国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会(諏訪市国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会・下諏訪町国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会)
◆下諏訪町国道20号下諏訪岡谷バイパス建設促進期成同盟会 ◆諏訪市 ◆下諏訪町

PUBLIC RELATIONS MAGAZINE SUWA BYPASS

🚗 国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会の総会を開催しました。

平成26年度、諏訪市及び下諏訪町の期成同盟会を統一した新組織「国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会」を設立し、平成27年5月26日に通常総会を開催しました。

総会では、関係機関への要望活動、広報紙の発行など積極的に行っていくことを確認しました。

また、新たに、諏訪市長 金子ゆかり様、下諏訪町長 青木 悟様、衆議院議員 後藤茂之様の顧問推薦を議題とし、全会一致で承認しました。



渡辺会長の挨拶(総会の様子)

🚗 国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会 総会決議で一致団結!

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会総会



山田副会長より、本同盟会の決意表明として、「総会決議書」を朗読し、全会一致で決議しました。

今後は、国をはじめとする関係機関に対して、この総会決議に基づき、国道20号諏訪バイパスの早期事業化を強く要望していきます。

総会決議

国道20号は、諏訪圏域の住民生活を豊かにし、活力ある社会経済活動を支える最も基本的な社会資本であり、その整備に対して住民から強い期待が寄せられている。

しかし、現在の国道20号は、交通渋滞による便益の損失や、市街地に流入する通過車両による交通死亡事故の発生等により、住民の生活や地域の経済活動に深刻な影響を与えている。

さらに、豪雨災害時には、冠水により全面通行止めになる等、救急・救助活動や救援物資搬送等の緊急輸送路としての役割を果たせない状況にある。

これらを改善するため、国道20号諏訪バイパスを早期事業化し、整備することが必要不可欠であり、バイパス全線の完成は、諏訪圏域の安全で安心な交通ネットワークの構築と、長野県中南信地域の交通の利便性の向上や地域の活性化と発展に寄与するものである。

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会は、これらのことを鑑み、次の事項について強く要望していく。

1、国道20号諏訪バイパスの早期事業化

以上、決議する。

平成27年5月26日

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会

国道20号バイパス事業促進に向けての要望活動(国土交通省・財務省等)

～活力ある地域づくりのために～

《要望内容》

- ・国道20号諏訪バイパスの早期事業化。
- ・国道20号下諏訪岡谷バイパス第1工区の早期工事着手に向けた事業促進。



国土交通省 深澤道路局長へ要望



国土交通省関東地方整備局 後藤道路部長へ要望



地元選出の後藤茂之衆議院議員へ要望

7月3日、国土交通省、国土交通省関東地方整備局、財務省、後藤衆議院議員へ要望を行いました。

国土交通省の深澤道路局長からは、「現在2回目の地域の意見聴取を取りまとめているところで、準備が整い次第、第3回目の関東地方小委員会を開催し、今後の対応方針案の審議を考えていく。」、関東地方整備局の後藤道路部長からは、「長野県の広い範囲で見ても、国道20号と中央道が相まって重要な区間であり、しっかりと取り組んでいく。」との話をいただきました。

また、財務省には予算の確保のお願いを、後藤衆議院議員には事業推進の後押しをお願いしてきました。

国道20号バイパス事業促進に向けての要望活動(長野要望)

8月27日、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所及び、長野県建設部への要望活動を行い、国道20号諏訪バイパスの早期事業化、下諏訪岡谷バイパスの早期工事着手についての要望と支援をお願いしてきました。

問合せ先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局

諏訪市建設部国道バイパス推進室

TEL：0266-52-4141（内線261）／FAX：0266-52-8164／E-mail：bypass@city.suwa.lg.jp

下諏訪町建設水道課関連調整係

TEL：0266-27-1111（内線246）／FAX：0266-28-8783／E-mail：kanren@town.shimosuwa.lg.jp



広報

諏訪バイパス

発行主体

Public relations magazine Suwa bypass

◆国道20号諏訪バイパス建設促進期同盟会（諏訪市国道20号諏訪バイパス建設促進期同盟会・下諏訪町国道20号諏訪バイパス建設促進期同盟会）
◆下諏訪町国道20号下諏訪岡谷バイパス建設促進期同盟会 ◆諏訪市 ◆下諏訪町

平成28年4月12日「社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会」が開催され、国道20号諏訪バイパスの対応方針（案）が了承されました！

《審議：一般国道20号長野県諏訪市～下諏訪町間の計画段階評価（第3回）について》

対応方針(案)

バイパス案(山側ルート)とする。

[理由]

バイパス案(山側ルート)は、政策目標である交通の円滑化、災害に強い代替路の確保、交通安全の確保を図るとともに、生活環境などに配慮し、安心・快適な暮らしづくりや地域産業の活性化に寄与する道路である。

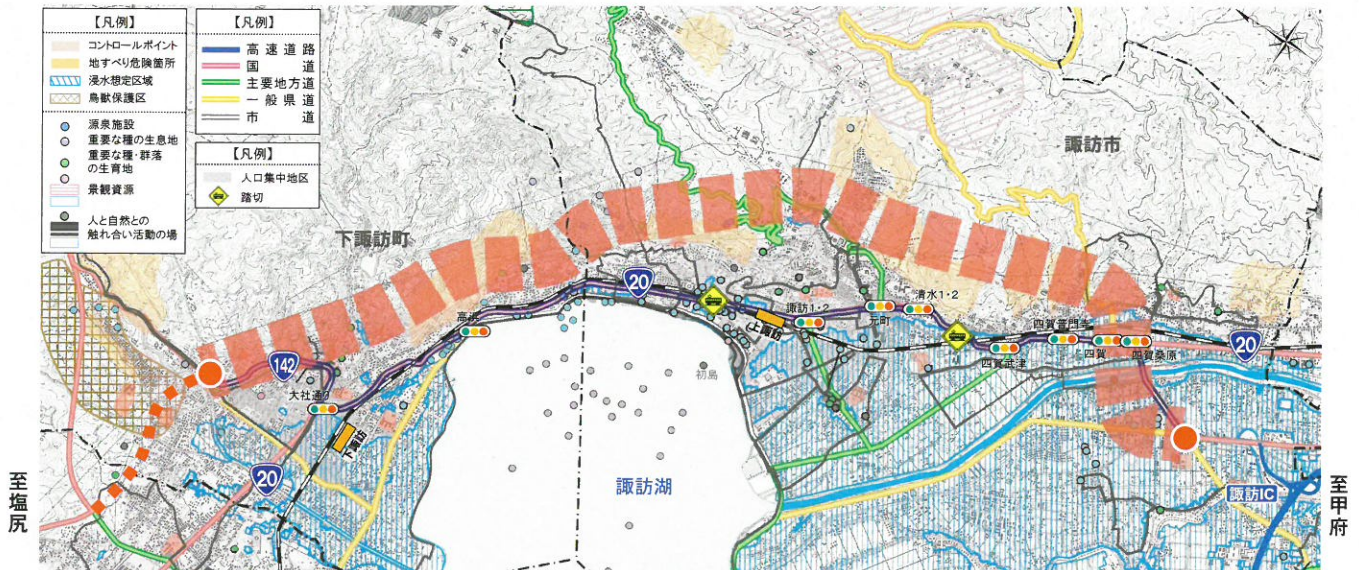
また、家屋への影響、経済性の面でも優れており、意見聴取で得られた地域へのニーズにも応えられる。



関東地方小委員会の様子

バイパス案(山側ルート)

一般国道20号(諏訪市～下諏訪町間)の課題である、交通混雑の解消、自然災害による被害の回避、沿道環境の改善、高速道路ICまでのアクセス改善、救急医療機関への速達性向上、交通事故の減少が図れるバイパス案(山側ルート)が了承されました。



至塩尻

至甲府





国道20号諏訪バイパスの対応方針(案)(山側ルート案)について勉強会を開催しました。



国土交通省関東地方整備局長野国道事務所の宮川計画課長をお招きし、山側ルート案が了承された経過、また住民を対象に一昨年実施した「地域の意見聴取」の結果について説明を受けました。

期成同盟会委員や一般の方、約100人が勉強会にお越しになり、熱心に聴講されました。

今後は、国による正式な「対応方針の決定」、「環境影響評価」、「都市計画道路の変更手続き」と新たな段階に進んでいきます。今後も、国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会を中心に、早期事業化に向けた、新たな要望活動を、継続的に実施していきます。



国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会 総会で役員改選を承認

～山田新会長のもと引き続き要望活動を行っていきます～

国道20号諏訪バイパス建設促進に関する決議

国道20号は、諏訪圏域の活力ある社会や経済活動と、豊かな生活や文化を支える最も基礎的かつ必要不可欠な社会資本であり、国が実施した計画段階評価の意見聴取においても、バイパス整備の促進・実現について、地域から強い期待が寄せられている。

周囲を山々に囲まれ、また平野部の多くを諏訪湖が占めているなど、地理的にも厳しい自然環境を有する諏訪地域において、安全で安心な住民生活を実現し、地域間交流の促進や、魅力あふれる地域づくりを進めるためには、国道20号バイパスを中心とした地域の道路ネットワークを、確実に構築していく必要がある。

近年、日本各地で、地震、豪雨、豪雪、火山噴火等の災害が相次いで発生しており、防災・減災の観点からも、信頼性と代替性が高く、災害時にも地域が孤立しない道路網を早期に整備し、次世代に引き継いでいくことが我々の責務である。

諏訪地域住民の安全・安心や、地域経済に好循環をもたらす諏訪圏域の道路ネットワークの整備が、早期に実現するよう、国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会は、次の事項について強く要望していく。

1、国道20号諏訪バイパスの早期事業化

以上、決議する。

平成28年5月31日

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会

平成28年度総会



山田貞幸 新会長

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会総会



決議を朗読する渡辺芳紀 新副会長

総会のまとめとして、国道20号諏訪バイパス建設促進に関する決議がされました。

問合せ先

国道20号諏訪バイパス建設促進期成同盟会事務局

諏訪市建設部国道バイパス推進室

TEL：0266-52-4141（内線271）／FAX：0266-52-8164／E-mail：bypass@city.suwa.lg.jp

下諏訪町建設水道課関連調整係

TEL：0266-27-1111（内線246）／FAX：0266-28-8783／E-mail：kanren@town.shimosuwa.lg.jp

